

日本僑報

題字：人民日報前社長邵華澤先生

第80号 編集発行 / 日中交流研究所 編集長 / 段躍中
日本 333-0866 川口市芝 5-6-6 TEL048-432-7332 FAX432-7335
■http://duan.jp ■duan@duan.jp ■定価300円

王智新・呉広義新著刊行

王智新・宮崎公立大学教授と呉広義・中国社会科学院研究員が共同執筆した『「反日感情」かそれとも「対日嫌悪感」か—日本側との論争—はたして誰の問題なのか?』が、日本僑報社より刊行された。(詳細は6面に)



『日本華僑・留学生運動史』出版

陳焜旺主編 王毅大使高く評価



『日本華僑・留学生運動史』が、去る12月18日、日本僑報社より刊行された。

1月8日東京華僑総会主催の新年会に、陳焜旺主編が中国大使館王毅大使や于淑媛総領事に同書を贈呈し、王毅大使は高く評価した。

段躍中撮影

日本華文教育協議会発足

呉智深茨城大学教授が運営委員長に



日本華文教育協議会は、去る12月23日、東京華僑会館にて設立されました。呉智深・茨城大学教授は、運営委員会の委員長に選出されました。

日本における華僑・華人の子女の華文教育や中華文化教育は、在日華僑華人にとっての重大関心事であります。横浜・神戸の全日制中華学校が直面している法的地位、財政、教師養成などの諸問題、また、媒体や週末学校が行っている子女を対象にした華文教育が抱えている困難と問題、そして華文教育を受ける機会に恵まれていない多くの華僑華人子女

6頁へ続く(写真は段躍中撮影)

二〇〇四年台湾総統選挙の不正を告発する

東京経済大学名誉教授劉進慶博士の監訳した『2004年台湾総統選挙の不正を告発する』(楊富美著)は、去る12月から発売されている。

著者楊富美は1961年高雄女子中学卒、1966年高雄醫學大學藥學部卒、1970年米国コロンビア大学栄養学修士。1968~69年ニューヨーク大学医学センター研究員、1972~77年ジェファソン記念病院栄養部主任、1977~97年アレキサン

ダー頸部脊髄科診療所理事を歴任。現在、中華民國第五屆立法委員(2000年~)、同僑務委員(1977年~)、中華民國海外華人超党派世界聯盟主席(2001年~)、米国アジア太平洋医学センター副總裁(1998年~)。